Honda Access

このたびは、Honda純正用品を
お買い上げいただき、ありがとうございます
この取扱説明書は、
ご使用のまえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合、一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または破棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

・メモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、本書に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）するようにしてください。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては下記アドレスのホームページをご覧ください。

http://www.honda.co.jp/ACCESS/

保証書やアフターサービスの詳細、その他のご不明な点は
お買い求めの販売店へご相談ください。

● 安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

⚠危険	指示に従わないと、 死亡または重大な傷害に至るもの
⚠警告	指示に従わないと、 死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
⚠注意	指示に従わないと、 傷害を受ける可能性があるもの

● その他の表示

お知らせ

操作に関するお知らせです。

アドバイス

使いこなすためのアドバイスです。

お願い

お車のために守っていただきたいことです。

⚠ 警告

- テレビを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。
  車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- SDメモリーカードは、幼児の手の届かないところに保管してください。
  万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
  そのままにしておくと、生命に危険を及ぼす場合があります。
- 実際の交通規制に従って走行してください。
  ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。
  必ず実際の交通規制、道路標識に従って走行してください。
- リアカメラシステムは、障害物等の確認のための補助手段として使用してください。
  後退時には、直接後方の安全確認をしながら運転してください。
- フロントカメラ/コーナーカメラはあくまで運転の補助手段として使用してください。
  直接目視による安全確認をしながら運転してください。

⚠ 注意

- 安全のため運転者は、走行中に操作しないでください。また、走行中に画面を見るときは、必要最小限にしてください。前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。
  前方不注意となり事故の原因になりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因になることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- ディスクやSDメモリーカード挿入口などに手や指を入れないでください。けがの原因になることがあります。

お願い

●目的地（自宅）への案内は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。
●安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能があります。走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行ってください。
●停車して操作するときは、停車禁止区域外の安全な場所で行ってください。
●エンジンが停止している状況で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。
●機器内部に水や異物を入れないでください。万一、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因になります。
●ディスクやSDメモリーカード挿入口などやディスプレイ部開閉部にコインなどの異物を差し込まないでください。また、ゴミ等異物を落とさないようご注意ください。故障の原因となることがあります。
●本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因になりますのでご注意ください。
●ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量以上のヒューズや、ヒューズ以外のものを使用すると、故障の原因となります。
●システムの動作中に、ケーブルの抜き差しは絶対におやめください。故障の原因となります。必ず車のエンジンスイッチを切ってから行ってください。
●本機を分解したり改造しないでください。故障の原因となることがあります。
●画面が映らない、音が出ない、変な匂いがするなどの状態で使用しないでください。そのまま使用し続けると、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になるおそれがあります。このようなときはただちに使用を止め、お買い上げの販売店にご相談ください。
●音が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因になることがあります。
●本機の表示するデジタル地図は、道路の変更、通行止めなどは表示されません。また、ルート案内で表示されるルートは推奨ルートであり、災害、工事等でも道路状況がかわります。実際の交通規則を必ず守って運転してください。
●ナビゲーションシステムは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度によりまれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。
●プログラム読み込みが終了するまで電源を切らないでください。
バッテリーとの接続が絶たれた場合や、電圧が下がった場合には本機に保存されているプログラムが消去されてしまいます。この場合には次回起動時の初期画面（オープニング画面）表示中に、再度プログラムの保存が行われます。プログラム読込みが終了するまでしばらくそのままお待ちください。プログラム読込み中に電源を断たれますと、ナビが起動しなくなるなど思わぬ故障の原因になります。
●万一異常が発生したときは、お買い求めの販売店へご相談ください。
●当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規制にしたがって廃棄してください。
●気温が低いときにヒーターをつけた直後では、ディスクの読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは１時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
●適切な音量でお聞きください。運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。

お願い

●本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路のつなぎ目などを走行すると、音飛びや映像乱れを起こすことがあります。
●ラジオやTV、FM多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。
●長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極度に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にしてご使用ください。
●表示用のディスプレイは、日差しの角度によっては反射光などで見えにくくなることがあります。
●本機の近くで強力な電気的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。
●ディスプレイ部の上にコップや缶など異物を置いたり、強い力を加えないでください。故障の原因になります。
●ディスプレイ部の開閉時または静止時に無理な力を加えたり、異常な使用をしないでください。
●操作ボタンやディスプレイ部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因となります。
●ディスプレイ部が閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。ディスプレイ部を再び動作させるには、障害物を取り除いた後、オープンボタンを押してください。
●ディスプレイ部を傾けた状態でトレーの代わりに使用しないでください。また、ディスプレイ部に衝撃を加えたりすると破損、変形などの故障の原因となります。
●ディスプレイ部に小さな黒点や輝点が出ることがありますが、この黒点や輝点は液晶特有の現象で故障ではありません。
●ディスプレイ部表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
●お飲み物や、雨の日の傘などからの水滴で濡らさないでください。内部回路の故障の原因となります。
●ディスプレイ部の角度を調整するときには、ディスプレイ部を手で押さえたり、荷重を加えないでください。故障の原因となります。
●寒冷時にエンジンスイッチをONにした後、バックライトの特性上、光ムラが発生したり、輝度が低下して画面が暗くなる場合があります。しばらくすると自然にもとの輝度に戻ります。

お願い

●本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動等により、ご購入後、お客様が記録された情報内容が消失する場合があります。お客さまが本機に記録された情報内容につきましては、別にメモをとるなどして保管してください。

●なお、以下のような場合、保証はいたしかねますので、予めご了承ください。

①本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電気的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が本機に記録された情報内容等が変化・消失した場合。

②お客様または第三者が本機の使用を誤ったことにより、お客様が本機に記録された情報内容等が変化・消失した場合。

③本機の故障・修理に際し、お客様が本機に記録された情報内容等が変化・消失した場合。

※ 尚、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

お知らせ

●悪路走行中などの振動の激しい場合は、本機のデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。

●購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2～3分程度かかることがあります。

●GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなることがあります。また下記のような場合には、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

・GPSアンテナの近くで、自動車電話や携帯電話・無線機を使っているとき

●GPSアンテナの取扱い

・アンテナに塗装しないでください。電波の受信感度の低下や、受信不良の原因になります。

・アンテナ上方を物でさえぎったり、また雪などが積もったりした場合にも受信感度が低下します。雪などは取り除いてください。

●提供されるVICS情報は、最新のものではない場合もあります。提供されるVICS情報は、あくまで参考情報としてご利用ください。

●ルート（経路）計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっても、計算できない場合があります。

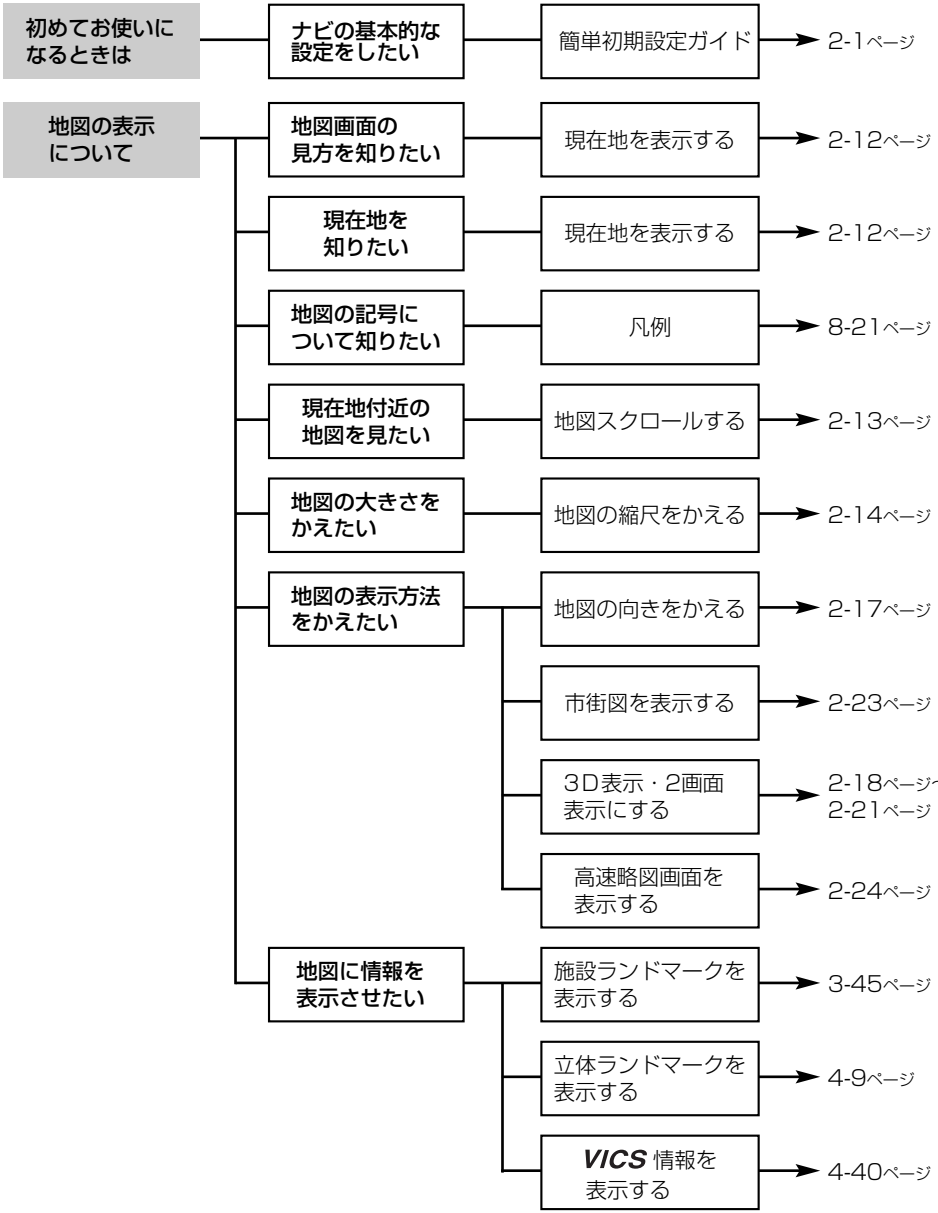
●本機は安全のため、走行中一部の機能が使えなくなります。走行中は一部の細街路を消去します。

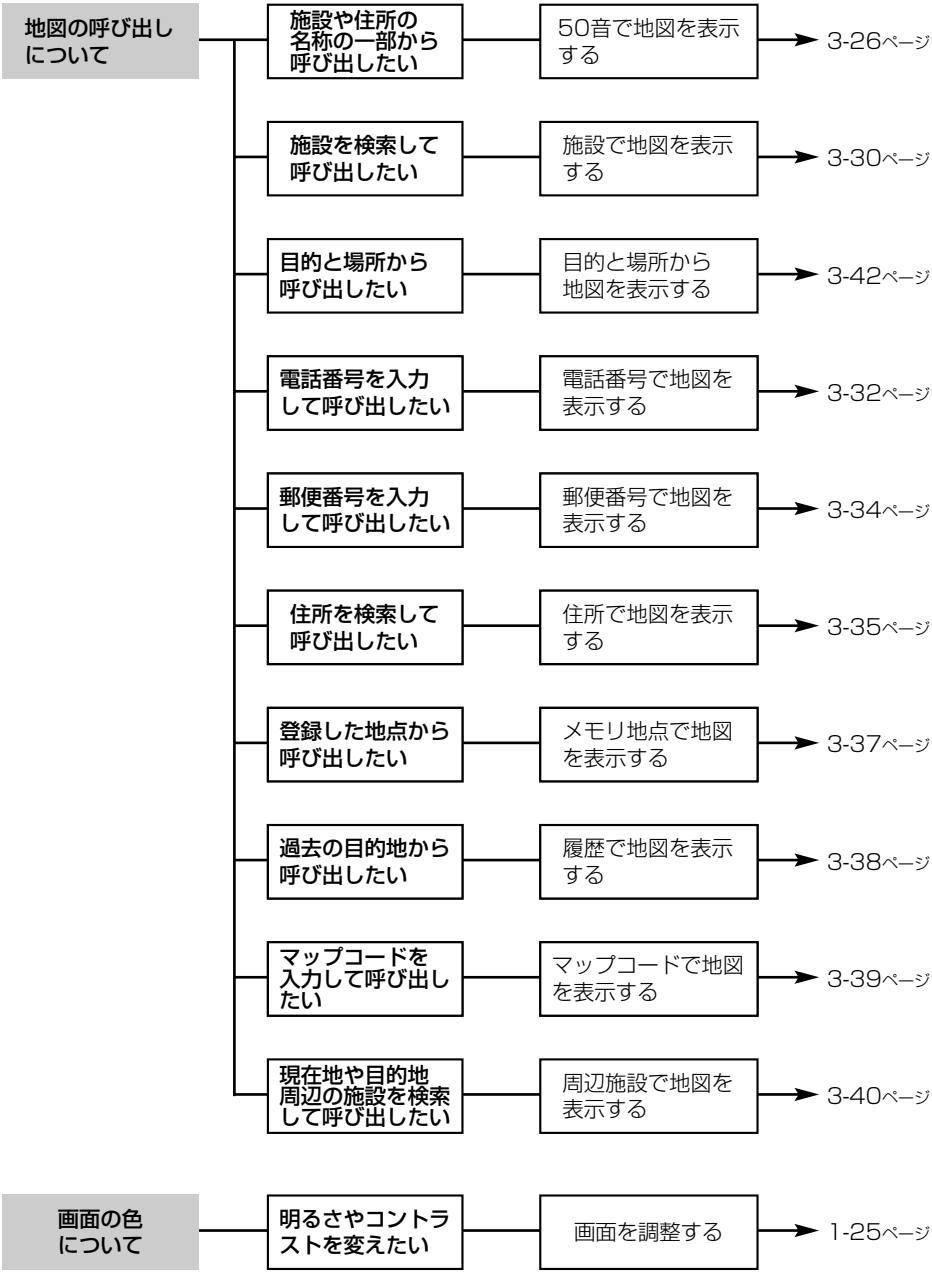
もくじ

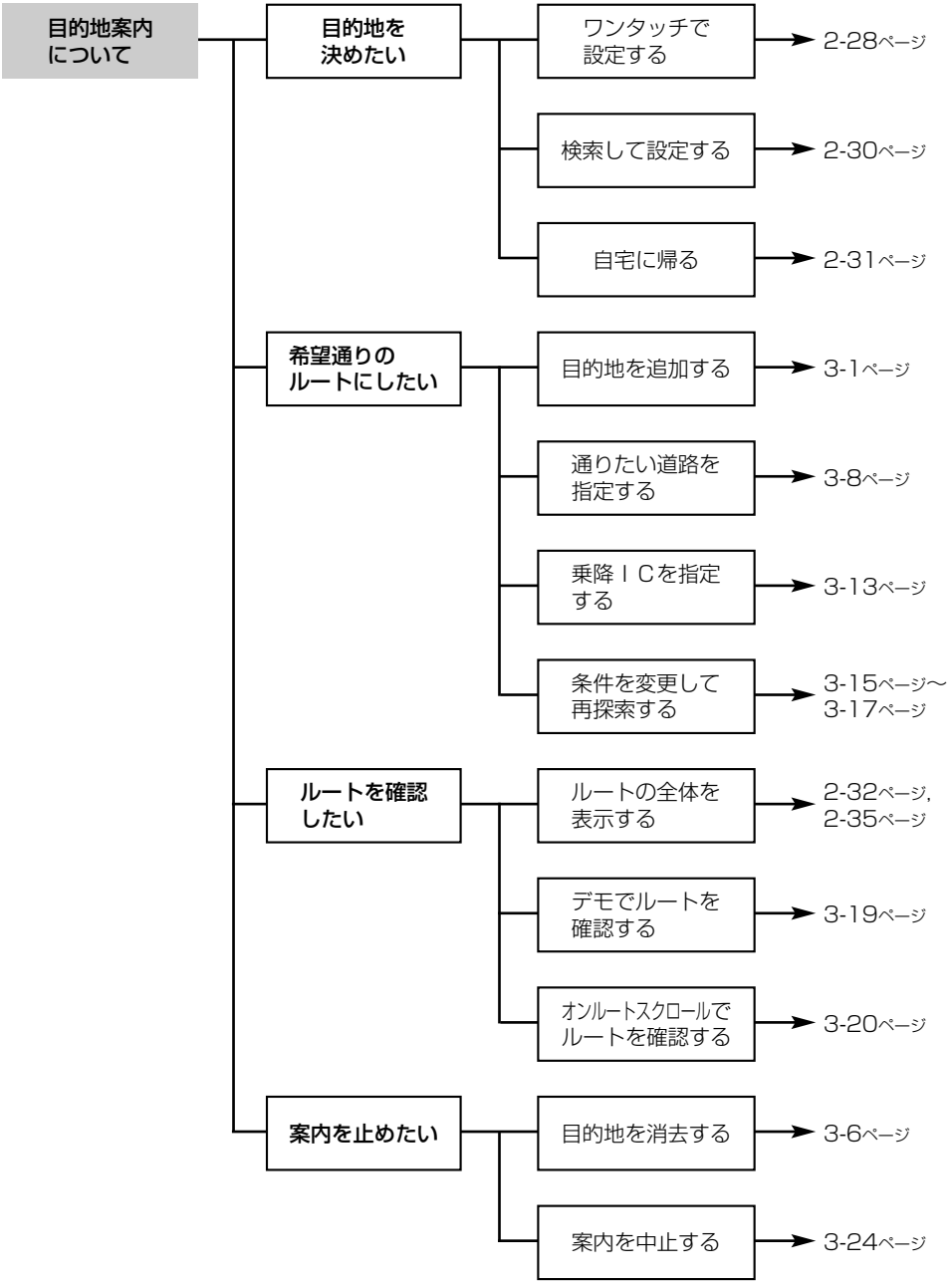
1.はじめに			目的別早見表……1-1 主な特長……1-7 お使いになる前に……1-9 電源を入れるには……1-12 地図ＳＤメモリーカードのパスワードを入力するには……1-13 各部の名称とはたらき……1-14 CD・SDメモリーカードの出し入れ……1-16 ディスプレイの角度を調整するには……1-22 ナビゲーション・オーディオの切り替え……1-23 画面の調整……1-25 画面の設定……1-29
ナビゲーション	2.基本編	初期設定	簡単初期設定ガイドについて……2-1
		メニュー	ナビメニューについて……2-7
		共通の操作	リスト画面の切り替え方……2-9 スイッチの意味がわからないときには……2-11
		地図の表示	現在地を表示するには……2-12 地図スクロールするには……2-13 地図の縮尺をかえるには……2-14 地図の向きをかえるには……2-17 ３D表示にするには……2-18 ２画面表示にするには……2-20 地図・文字を拡大表示するには……2-22 市街図を表示するには……2-23 高速略図画面を表示するには……2-24
		ルート案内	ルート案内について……2-26
		ルートを設定する	目的地を設定しルートを探索するには……2-28 5ルートを確認・選択するには……2-32
		ルート案内の種類	案内画面について……2-34 案内をもう一度聞きたいときは……2-41
	3.応用編	ルート設定の詳細操作	目的地を追加・並び替え・消去するには……3-1 通過道路を指定・修正・解除するには……3-8 乗降ＩＣを指定するには……3-13 ルートの再探索……3-15 区間ごとの探索条件を設定するには……3-17
		ルートを確認する	ルートの詳細情報を確認するには……3-18 デモでルートを確認するには……3-19 オンルートスクロールを使うには……3-20 走行軌跡について……3-23
		ルート案内の詳細操作	ルート案内を中止・再開するには……3-24 案内の音量を調節するには……3-25
		情報検索	50音で地図を表示するには……3-26 施設で地図を表示するには……3-30 電話番号で地図を表示するには……3-32 郵便番号で地図を表示するには……3-34 住所で地図を表示するには……3-35 メモリ地点で地図を表示するには……3-37 履歴で地図を表示するには……3-38 マップコードで地図を表示するには……3-39 周辺施設で地図を表示するには……3-40 目的と場所から地図を表示するには……3-42 施設ランドマークを地図に表示するには……3-45 近くの施設を検索するには……3-48 建物の情報を表示するには……3-50
	4.設定編	各種設定	ナビ設定を行うには……4-1

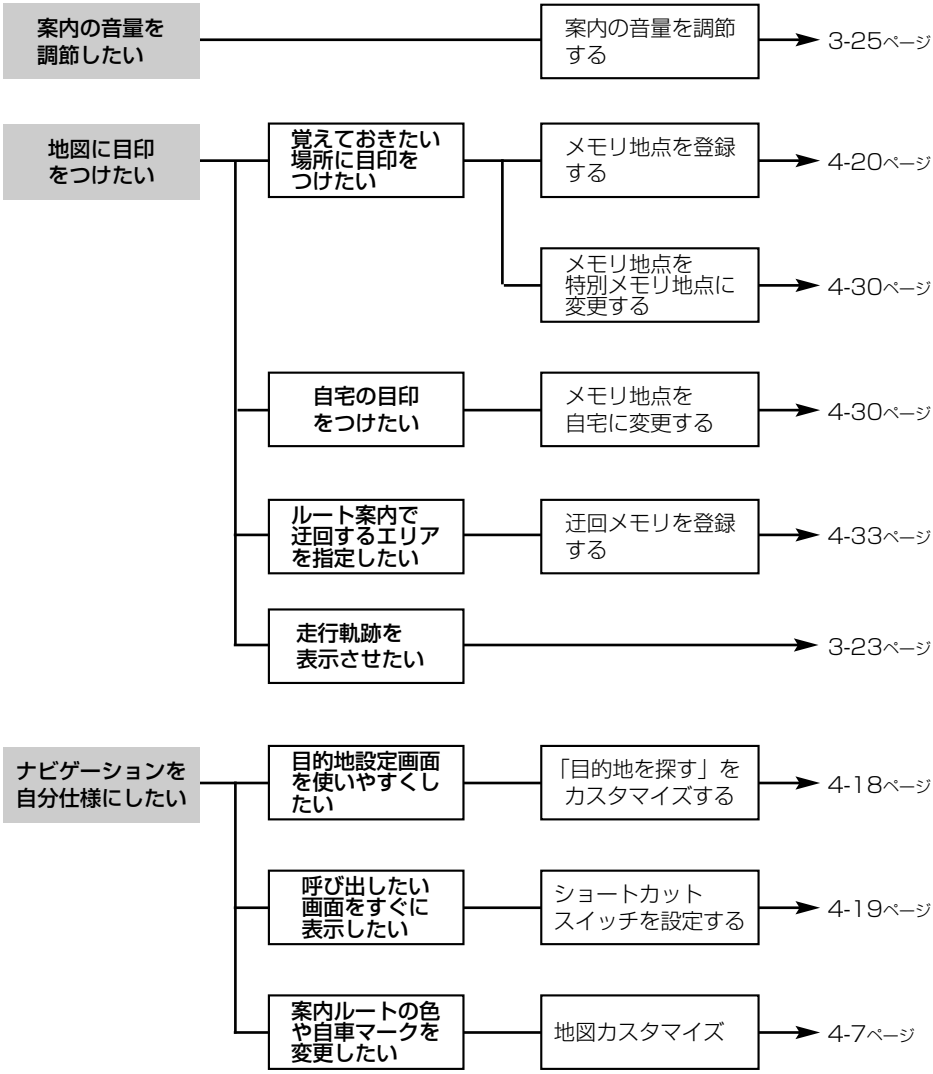
ナビゲーション	4.設定編	ナビゲーションのカスタマイズ	ナビメニュー「目的地を探す」をカスタマイズするには ……4-18 ショートカットスイッチを設定するには ……4-19
		メモリ地点	メモリ地点を登録・修正・消去するには ……4-20 迂回メモリ地点を登録・修正・消去するには ……4-33
		ＶＩＣＳ	VICSを使うには ……4-39
		その他の機能	補正機能 ……4-52 地図SDメモリーカードについて ……4-54 ＱＱコールについて ……4-56
5.情報機能			情報画面について ……5-1 ＦＭ多重放送を見るには ……5-2 メンテナンスを使うには ……5-6 電話帳を見るには ……5-16 カレンダーを見るには ……5-17
6.オプション			ETCシステムの操作 ……6-1 フロントカメラからの映像を見るには ……6-4 コーナーカメラからの映像を見るには ……6-9 リアカメラからの映像を見るには ……6-16 後席ディスプレイの操作 ……6-20
7.テレビ・オーディオ		共通の操作	電源の入れ方・音量調整のしかた ……7-1 音の調整 ……7-2 テレビ・オーディオの切り替え ……7-3
		デジタルテレビ	地上デジタルテレビをお使いになる前に ……7-7 初回起動時の設定 ……7-13 地上デジタル放送を見るには ……7-16 チャンネルを設定するには ……7-20 受信モードを切り換えるには ……7-26 番組表を見るには ……7-27 番組内容を見るには ……7-29 データ放送を見るには ……7-31 信号を切り換えるには ……7-33 緊急警報放送（EWS）を見るには ……7-35 情報を見るには ……7-36 システムを設定するには ……7-39 アイコン一覧 ……7-42
		VTR	ビデオカメラ等のモニターとして使うには ……7-43
		FM/AM	ラジオを聞くには ……7-44
		交通情報	交通情報を聞くには ……7-47
		CD	ＣＤプレーヤーでＣＤを聞くには ……7-48
		MP3/WMA	MP3/WMAプレーヤーで音楽を聞くには ……7-51
		ｉＰｏｄ	iPod®で音楽を聞くには ……7-62
		AUX	ポータブルオーディオ機器を接続して使う(AUX) ……7-72
8.知っておいてください			自車位置精度について ……8-1 ルート探索について ……8-3 ルート案内について ……8-5 情報の保持について ……8-7 こんなメッセージが表示されたとき ……8-8 故障とお考えになる前に ……8-11 商標について ……8-15 保証とアフターサービス ……8-16 仕様 ……8-17 用語さくいん ……8-19 凡例 ……8-21

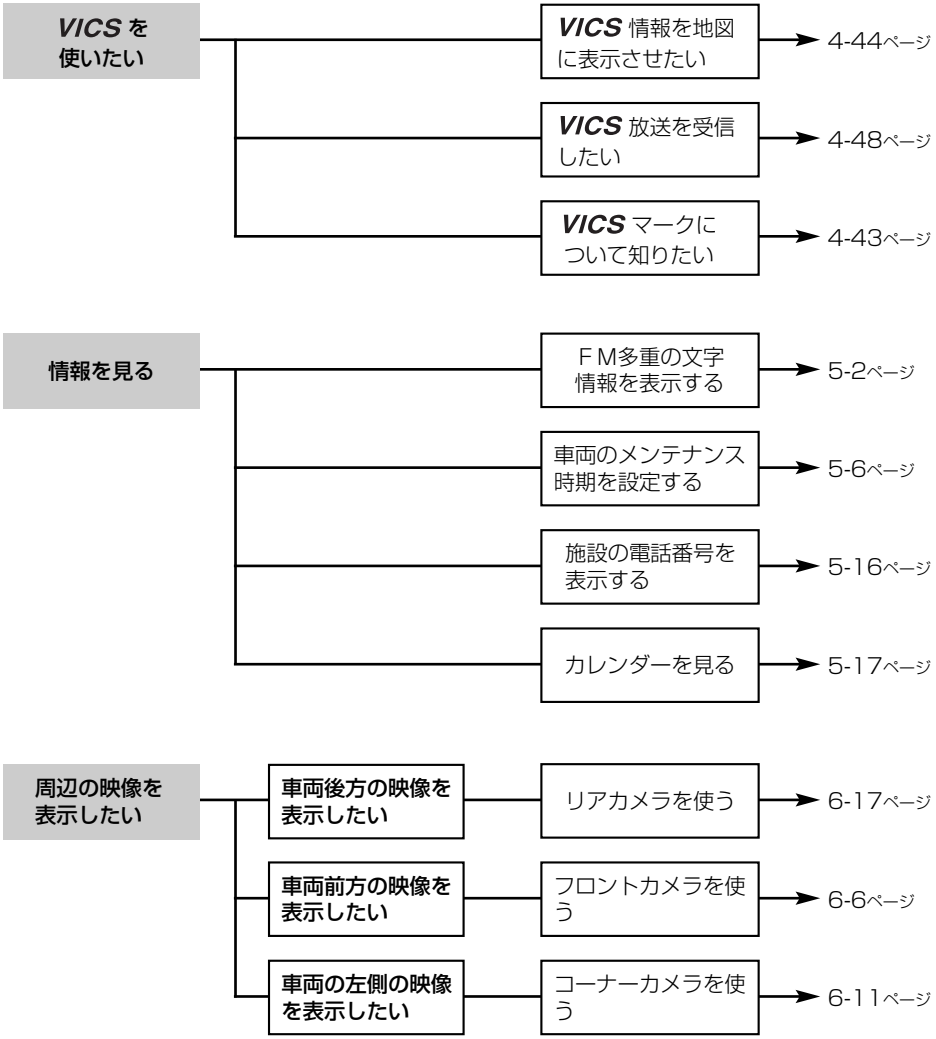
目的別早見表

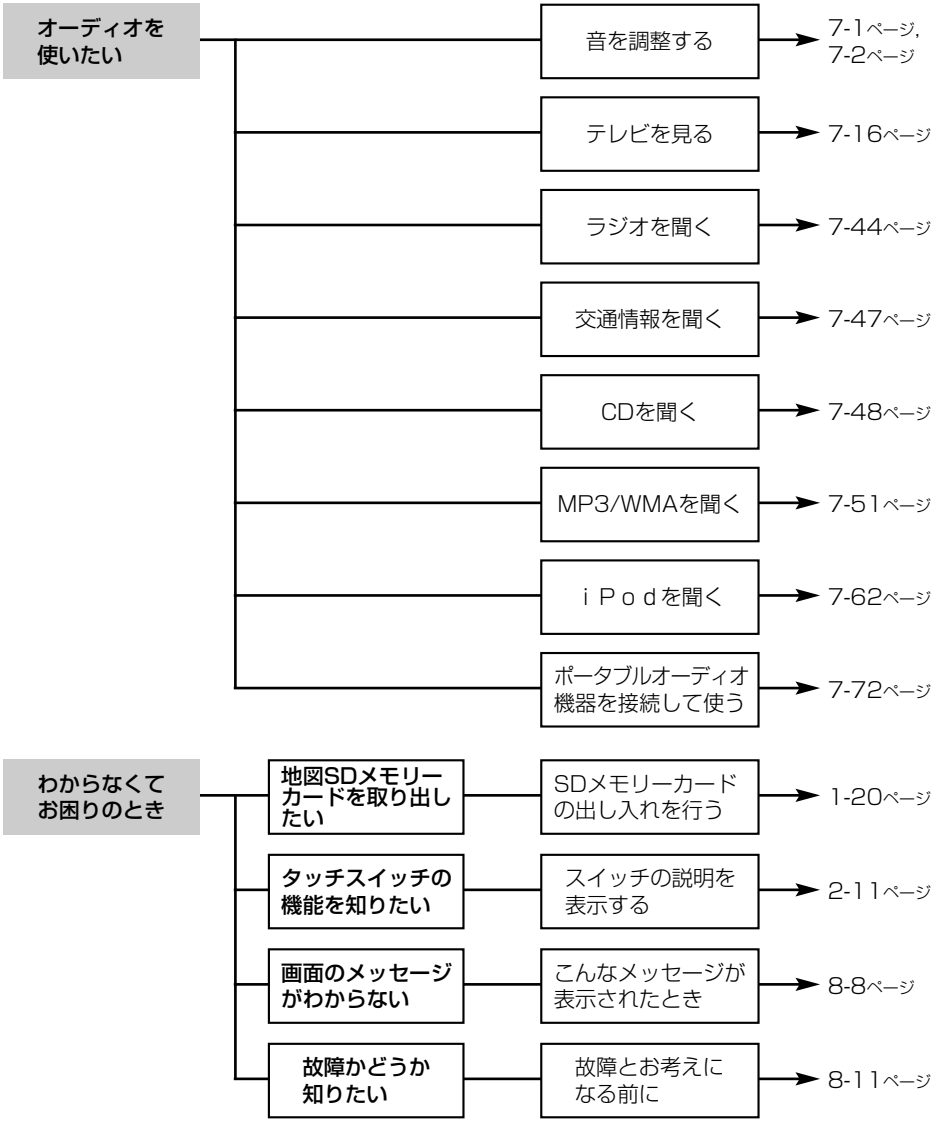

初めてお使いになるときは
ナビの基本的な設定をしたい
簡単初期設定ガイド
2-1ページ
地図の表示について
地図画面の見方を知りたい
現在地を表示する
2-12ページ
現在地を知りたい
現在地を表示する
2-12ページ
地図の記号について知りたい
凡例
8-21ページ
現在地付近の地図を見たい
地図スクロールする
2-13ページ
地図の大きさをかえたい
地図の縮尺をかえる
2-14ページ
地図の表示方法をかえたい
地図の向きをかえる
2-17ページ
市街図を表示する
2-23ページ
3D表示・2画面表示にする
2-18ページ〜2-21ページ
高速略図画面を表示する
2-24ページ
地図に情報を表示させたい
施設ランドマークを表示する
3-45ページ
立体ランドマークを表示する
4-9ページ
VICS 情報を表示する
4-40ページ


地図の呼び出しについて
施設や住所の名称の一部から呼び出したい
50音で地図を表示する
3-26ページ
施設を検索して呼び出したい
施設で地図を表示する
3-30ページ
目的と場所から呼び出したい
目的と場所から地図を表示する
3-42ページ
電話番号を入力して呼び出したい
電話番号で地図を表示する
3-32ページ
郵便番号を入力して呼び出したい
郵便番号で地図を表示する
3-34ページ
住所を検索して呼び出したい
住所で地図を表示する
3-35ページ
登録した地点から呼び出したい
メモリ地点で地図を表示する
3-37ページ
過去の目的地から呼び出したい
履歴で地図を表示する
3-38ページ
マップコードを入力して呼び出したい
マップコードで地図を表示する
3-39ページ
現在地や目的地周辺の施設を検索して呼び出したい
周辺施設で地図を表示する
3-40ページ
画面の色について
明るさやコントラストを変えたい
画面を調整する
1-25ページ


目的地案内について
目的地を決めたい
ワンタッチで設定する
2-28ページ
検索して設定する
2-30ページ
自宅に帰る
2-31ページ
希望通りのルートにしたい
目的地を追加する
3-1ページ
通りたい道路を指定する
3-8ページ
乗降ＩＣを指定する
3-13ページ
条件を変更して再探索する
3-15ページ～3-17ページ
ルートを確認したい
ルートの全体を表示する
2-32ページ, 2-35ページ
デモでルートを確認する
3-19ページ
オンルートスクロールでルートを確認する
3-20ページ
案内を止めたい
目的地を消去する
3-6ページ
案内を中止する
3-24ページ


案内の音量を調節したい
案内の音量を調節する
3-25ページ
地図に目印をつけたい
覚えておきたい場所に目印をつけたい
メモリ地点を登録する
4-20ページ
メモリ地点を特別メモリ地点に変更する
4-30ページ
自宅の目印をつけたい
メモリ地点を自宅に変更する
4-30ページ
ルート案内で迂回するエリアを指定したい
迂回メモリを登録する
4-33ページ
走行軌跡を表示させたい
3-23ページ
ナビゲーションを自分仕様にしたい
目的地設定画面を使いやすくしたい
「目的地を探す」をカスタマイズする
4-18ページ
呼び出したい画面をすぐに表示したい
ショートカットスイッチを設定する
4-19ページ
案内ルートの色や自車マークを変更したい
地図カスタマイズ
4-7ページ


VICS を使いたい
VICS 情報を地図に表示させたい
4-44ページ
VICS 放送を受信したい
4-48ページ
VICS マークについて知りたい
4-43ページ
情報を見る
FM多重の文字情報を表示する
5-2ページ
車両のメンテナンス時期を設定する
5-6ページ
施設の電話番号を表示する
5-16ページ
カレンダーを見る
5-17ページ
周辺の映像を表示したい
車両後方の映像を表示したい
リアカメラを使う
6-17ページ
車両前方の映像を表示したい
フロントカメラを使う
6-6ページ
車両の左側の映像を表示したい
コーナーカメラを使う
6-11ページ


オーディオを使いたい
音を調整する
7-1ページ, 7-2ページ
テレビを見る
7-16ページ
ラジオを聞く
7-44ページ
交通情報を聞く
7-47ページ
CDを聞く
7-48ページ
MP3/WMAを聞く
7-51ページ
ｉＰｏｄを聞く
7-62ページ
ポータブルオーディオ機器を接続して使う
7-72ページ
わからなくてお困りのとき
地図SDメモリーカードを取り出したい
SDメモリーカードの出し入れを行う
1-20ページ
タッチスイッチの機能を知りたい
スイッチの説明を表示する
2-11ページ
画面のメッセージがわからない
こんなメッセージが表示されたとき
8-8ページ
故障かどうか知りたい
故障とお考えになる前に
8-11ページ

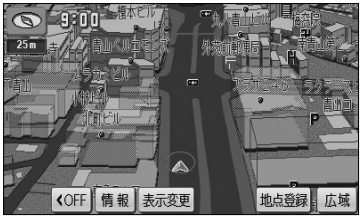
主な特長

簡単初期設定ガイド

初めて本機を起動したときに表示されます。案内音量・自宅・よく行く場所・車両情報の設定ができます。
(P.2-1参照)

3D市街図ビル立体表示

建物の形状を立体的に表現し、道路と敷地もはっきりと区別した地図を表示します。
(P.2-23参照)

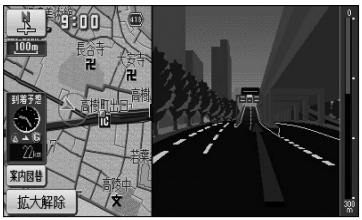


シンプルなナビメニュー

分かりやすいシンプルなメニュー画面で、簡単に操作ができます。(P.2-7参照)

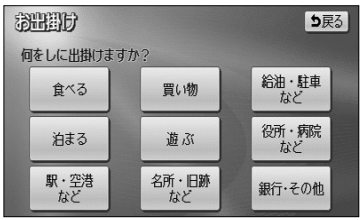
ハイウェイ入口案内

都市高速入口付近の複雑な道路も立体的なイラストでわかりやすく誘導します。
(P.2-37参照)



お出掛け目的地設定

お出掛けの目的は？行きたい場所は？
質問に答える感覚で目的と場所を選択するだけで、目的地を絞り込むことができます。
(P.3-42参照)

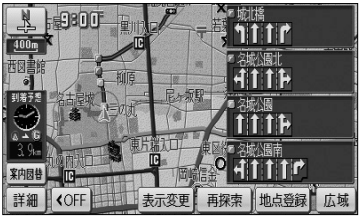


地図カスタマイズ

お好みにあった自車マークのデザイン、目的地までのルートの色などを設定することができます。(P.4-7参照)

レーンリスト図

分岐する交差点までに通過する交差点の走行車線情報を表示することができます。(P.2-37参照)



豊富なオプション機能

別売のETCユニット、フロントカメラ、コーナーカメラ、リアカメラ、iPodなど多数のオプション機器を接続することができます。(P.6-1、P.7-62参照)

VICSチューナー内蔵

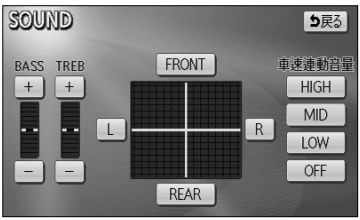
FM多重VICSチューナーを内蔵しており、渋滞情報を地図に表示することができます。(P.4-44参照)

ヒント表示

画面に表示されるタッチスイッチの使い方や説明をわかりやすく表示することができます。(P.2-11参照)

車速連動音量

オーディオの音量を自車の走行速度に応じて自動で調整することができます。(P.7-2参照)



デジタルテレビ機能

デジタルテレビ機能では受信した1セグ、12セグ放送を見ることができます。(P.7-7参照)

お使いになる前に

お願い

● 精密機器のため取り扱いに注意

極端な高温や低温の中でのご使用は誤作動や故障の原因になりますので周囲の温度には注意してください。

また本機内部に金属物や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因になりますのでご注意ください。

● ディスクの取り扱いに注意

・ディスクの汚れや、ゴミ、キズ、そりなどが、音とびなどの誤動作の原因になる場合があります。特にケースからの出し入れにご注意ください。

・ラベル面に紙などを貼ったりしないでください。デッキ内部でラベルがはがれて故障の原因になります。

・ディスクは曲げたり、キズをつけたりしないでください。

● ディスクの保管上の注意

・長時間使用しないときは、汚れ、ゴミ、キズ、そりなどを避けるため、ディスクは必ずケースに入れて保管してください。

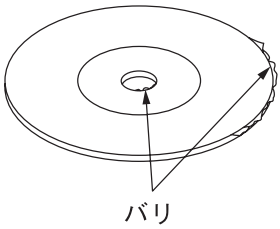
・ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあるため、次のような場所に置くことは避けてください。

1. 長時間直射日光のあたる場所。
2. 湿気やゴミ、ほこりの多い場所。
3. 暖房器具の熱が直接あたる場所。
4. 車のシート、ダッシュボードの上。

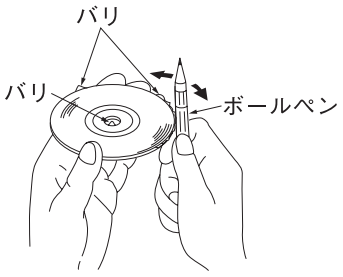
● 新しいディスクの使用上の注意

新しいディスクには、ときによりディスクのセンターホールや外周にバリが残っていることがあります。このようなディスクをご使用になるとディスクが正しくセットされず、動作しないことがあります。

このような場合には、あらかじめディスクのセンターホール内側や、外周のバリを細い棒状のもの（例えばボールペンなど）で取り除いてからお使いください。



バリについて

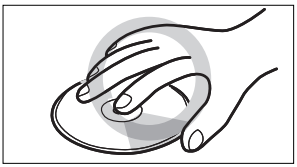


バリの取り除きかた

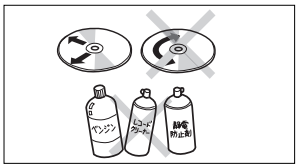
お願い

● ディスクのクリーニングについて

・ディスクに汚れやゴミがついたときは、水を含ませたやわらかい布でふいたあと、乾いた布でふいてください。
・ディスクをふきとる際には、ディスクの内側中心から外側方向へ軽くふきとってください。
・ベンジン、アナログ式レコード盤クリーナー、静電防止剤を使いますと、ディスクを傷めるので使用しないでください。



ディスクの持ち方



ディスクのクリーニング

● SDメモリーカードの取り扱いに注意

・濡れたり汚れたりした手で、SDメモリーカードに触れないでください。
故障の原因になります。
・SDスロットにはSDメモリーカード以外のものを入れないでください。
故障の原因になります。
・SDメモリーカードは次の場所で使用・保管をしないでください。
故障の原因になったり、本機に悪影響をおよぼすことがあります。
静電気が発生するところ
電気的ノイズが発生するところ
高温・多湿のところ
結露するところ
腐食性があるところ
・SDメモリーカードは精密電子機器です。次の事項を必ず守ってください。
故障の原因になります。
折り曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
ホコリ・ゴミが付着している状態で、SDスロットに挿入しないでください。
SDスロットに挿入するときは、正しい向きで、奥までしっかりと差し込んでください。
・保管するときや持ち運ぶときは、市販のケースに入れてください。
SDメモリーカードに大きな力が加わると、壊れるおそれがあります。

お願い

●お手入れの仕方

＜本機の清掃＞

・ベンジン、シンナー類を使いますと、ケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

＜ディスプレイ部の清掃＞

・画面の汚れは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。
手で押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してあります。ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。

●フィルムアンテナについて

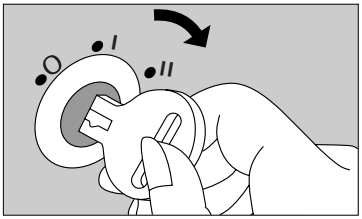
・一度貼り付けたアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。

＜お手入れについて＞

・フロントウィンドウ（室内側）のお手入れの際、アンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布で乾拭きしてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどはご使用にならないでください。
・アンテナ貼り付け後しばらくたってから、稀に気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。

電源を入れるには

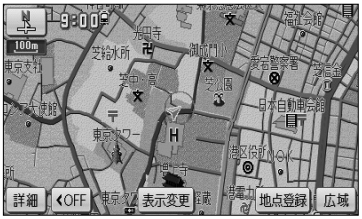
本機は車のエンジンをかけると自動的にナビゲーションの電源が入ります。
エンジンを切ると電源も切れます。



（1） 車のエンジンスイッチを I（ACC）または II（ON）にします。

●ナビゲーションの電源が入ります。

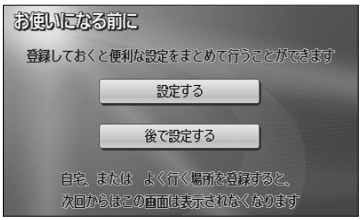
●初期画面（オープニング画面）が表示されます。
●パスワード認証画面が表示された場合はP.1-13を参照してください



● ナビゲーション画面が表示されます。

お知らせ

ナビゲーションの画面が表示されないときは、 Ⓐ を押してください。



● 初めて本機を起動したときは、簡単初期設定ガイド画面が表示されます。(P.2-1参照)

お願い

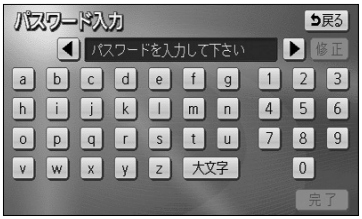
バッテリー交換や本機を別の車に付け替えるなど、バッテリー電源を遮断すると本機に保存されているプログラムが消去されます。この場合、次回本機の電源を入れたときにプログラムの読込みが開始されます。プログラム読込みが終了するまで、そのままお待ちください。

地図ＳＤメモリーカードのパスワードを入力するには

（1） 地図SDメモリーカードを挿入します。

- SDメモリーカードの挿入方法については、P.1-20を参照してください。
- パスワード認証画面が表示されます。

（2） パスワード入力 にタッチします。



（3） パスワードを入力します。

- 小文字 （または 大文字 ）にタッチすると、入力文字を小文字（または大文字）に切り替えることができます。
- 修正するときは 修正 にタッチすると1文字ずつ消去されます。

お知らせ

パスワードについては、付属の〈地図ＳＤメモリーカード用パスワードラベル〉をご確認ください。
パスワードラベルは取扱説明書　ナビゲーション・オーディオ編の巻末ページ「パスワードラベル貼り付け欄」へ貼付のうえ、大切に保管してください。

（4） 完了 にタッチすると、（2）の画面に戻ります。

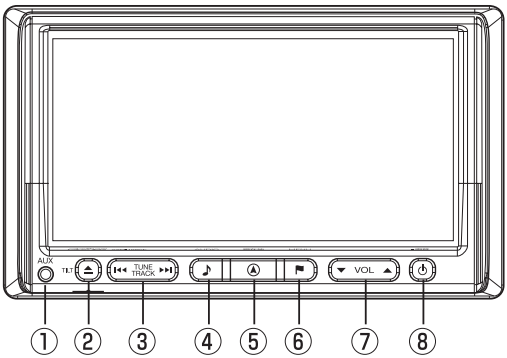
（5） （2）の画面で 完了 にタッチします。

- パスワード認証完了の画面が表示されます。

（6） OK にタッチします。

各部の名称とはたらき

本機はパネルに配置しているボタンを押したり、画面に表示されるタッチスイッチを直接タッチして操作します。



●操作ボタンについて

① AUX接続端子
別売のAUX接続コードで、市販のポータブルオーディオなどを接続できます。

② TILTボタン
ディスクの差し込みや取り出し、ディスプレイの角度を調節する画面を表示するときに押します。

③ TUNE・TRACKボタン
テレビ・ラジオの放送局の選局、またはディスクの選曲を行うときに押します。

④ AUDIOボタン
オーディオ操作画面を表示するときに押します。

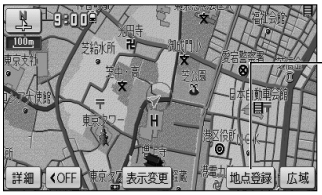
⑤ 現在地ボタン
ナビゲーションを呼び出し、現在地画面を表示するときに押します。現在地を表示しているときは、現在地の地名を表示します。またルート案内中であれば再び音声案内を聞いたり、交差点拡大図を見ることができます。

⑥ ＭＥＮＵボタン
ナビメニューを表示するときに押します。

⑦ VOLボタン
テレビ、オーディオ機能の音量を調整するときに押します。

⑧ AUDIO ON／OFFボタン
オーディオ機能の電源を入れるときや、切るときに押します。”ピッ”という音が鳴るまで押すと、画面の明るさや色の調整を行なう画面を表示することができます。

●タッチスイッチについて



タッチスイッチ
画面のスイッチにタッチして操作します

・ナビゲーションの画面では、タッチスイッチは“ピッ”という音が鳴るまでタッチしてください。
・画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
・スイッチの反応がないときは、一度画面から手をはなしてから再度タッチしてください。
・操作できないタッチスイッチは色が反転します。
・スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが強調表示されるものもあります。
・１つ前の画面に戻すときは 戻る にタッチします。

<本書でのスイッチ表示>
・タッチスイッチにタッチするときは、 ○○○ でスイッチ名称を表示しています。

CD・SDメモリーカードの出し入れ

音楽をお聞きになるときは音楽CD、ナビゲーションをお使いになるときは専用の地図SDメモリーカード（P.4-54参照）を各差し込み口に入れてください。

1 CDの出し入れを行うには

CDの出し入れは、ディスクの出し入れを行う画面を表示させてから行います。

（1） ⏏を押します。

● ディスクの出し入れを行う画面が表示されます。

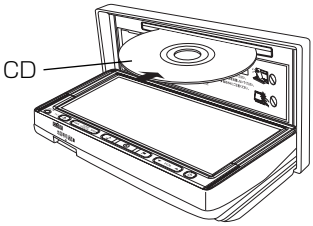
（2） DISPLAY OPEN にタッチします。

お知らせ

ディスクが差し込まれていない場合は、スイッチに「NO DISC」と表示されます。

● ディスプレイ部が開き、ディスクの差し込み口があらわれます。

CDを差し込む



（3） 差し込み口にCDを差し込みます。

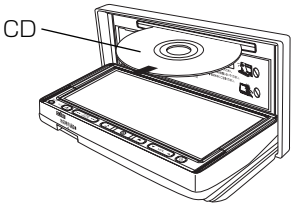
● CDはラベル面を上にして差し込み口に差し込みます。

● CDが完全に差し込まれるとディスプレイ部は自動的に閉まり、差し込まれたCDの再生が開始されます。

・CDの操作については、P.7-48を参照。

(4) CDを取り出す場合は、P.1-16の 1 の(2)の画面で DISC EJECT にタッチします。

CDを取り出す場合



- ディスプレイ部が開き、ディスクが押し出されます。
- ディスプレイ部が開いた状態でも DISC EJECT にタッチするとディスクが押し出されます。

(5) ⏏ を押すとディスプレイ部が閉じます。

注意

- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時などにディスプレイ部に体が当たるなどして思わぬけがをするおそれがあります。
- ディスプレイ部を手で閉めないでください。
  また、ディスプレイ部の開閉時に指がはさまれるおそれがあります。ご注意ください。
- 本機の金属部分は高温になるため、手を触れないでください。
  ディスプレイ部の裏側など高温のため、やけどをするおそれがあります。

アドバイス

- エンジンスイッチがOFF の場合でも、⏏ を押すと一度だけディスプレイを閉じることができます。
- ⏏ を10秒以上長く押し続けるとディスプレイが開き、ディスクが差し込まれているときは、ディスクが押し出されます。

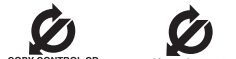
お願い

- CDを取り出すとき、CDが押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。CDを傷つけるおそれがあります。
- 既にCDが挿入されている差し込み口にさらにCDを挿入しないでください。故障の原因になります。

お願い

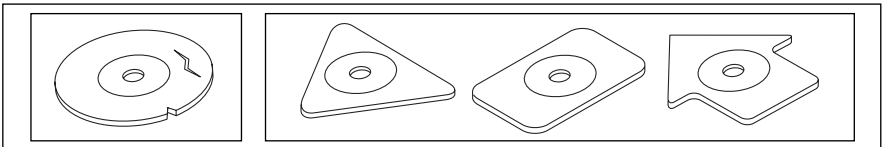
●CD差し込み口にはCD以外は入れないでください。
●本機のCDプレーヤーは、8cmディスクには対応しておりません。また、8cmディスクアダプターはご使用にならないでください。
本機に使用しますと、ディスクを取り出せなくなるおそれがあり、故障の原因になります。
●市販されているプロテクトフィルムやスタビライザーはご使用にならないでください。
本機に使用しますと故障の原因になります。
●画面保護のため、ディスプレイ部は必ずお閉めください。
●ディスクレーベル面に[CDロゴ]（下記のマーク）の入ったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。CD規格外ディスクを使用された場合には再生の保証は致しかねます。また、再生できた場合であっても音質の保証は致しかねます。
● 再生できるCDについて
下記のマークの付いた音楽用CDやCD-R（CD-Recordable）／CD-RW（CD-ReWritable）がご使用できます。

●記憶部分に透明または半透明部分があるCD、C-thru Discは、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますのでご使用にならないでください。
●CCCD（Copy Control CD）は正式なCD規格に準拠していないため再生できない場合があります。
ご使用になる前に必ずディスクに付属されている説明書などをお読みください。



●本機では、スーパーオーディオCD（SACD）には対応しておりません。右のロゴ表示のあるスーパーオーディオCD（SACD）は、通常のCDと構造が異なるため、再生できない場合があります。

●本機では、DTS-CDには対応しておりません。再生の保証は致しかねます。
●特殊形状のディスクはご使用にならないでください。
三角形や四角形、矢印型など特殊形状のディスクや傷のついたディスクは再生できません。
本機に使用しますと故障の原因になります。

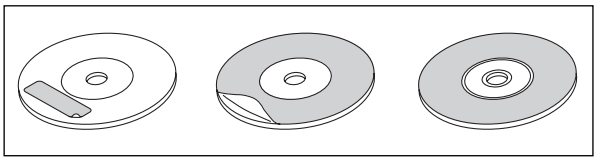


傷のあるディスク　　特殊形状のディスク

お願い

●ディスクのアクセサリーについて

音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリー（ディスクリング、保護シール）はご使用にならないでください。また、プリントラベル類や紙、ステッカーなどが貼られたディスクはご使用にならないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わったり、内部でステッカーなどがはずれたり、ディスクがそり、取り出せなくなるなど、故障の原因になります。



シール、ステッカー、プリントラベルが貼られたディスク　　ディスクアクセサリー

●CD-R/RWディスクのご使用について

・市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたディスクはご使用にならないでください。
・CDレコーダー（CD-R/RWドライブ）で記録したCD-R/RWは、その特性・汚れ・指紋・傷などにより、再生できない場合があります。
・CD-R/RWは、通常の音楽CDに比べて高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
・ディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
・ビデオCDは、再生できません。

●ご使用前にディスクをご確認ください

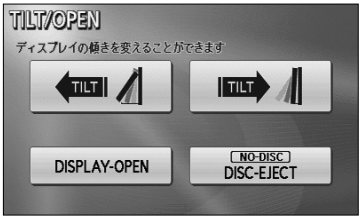
ディスクをご使用になる前に、表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。
また、異物が付着していないかご確認ください。

2 SDメモリーカードの出し入れを行うには

SDメモリーカードの出し入れは、ディスクの出し入れを行う画面を表示させてから行います。

(1) ⏏を押します。

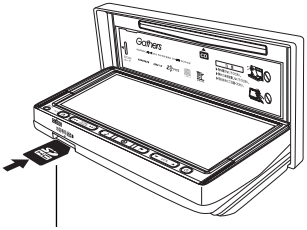
● ディスクの出し入れを行う画面が表示されます。



(2) DISPLAY OPEN にタッチします。

● ディスプレイ部が開き、SDメモリーカードの差し込み口があらわれます。

SDメモリーカードを差し込む



SDメモリーカード

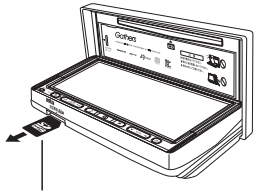
(3) 差し込み口にSDメモリーカードを差し込みます。

● SDメモリーカードはラベル面を上にして差し込み口に差し込みます。

● SDメモリーカードは差し込み口に奥まで挿入します。⏏を押すとディスプレイ部が閉じます。

(4) SDメモリーカードを取り出す場合は、2 の(2)の画面で DISPLAY OPEN にタッチします。

SDメモリーカードを取り出す



SDメモリーカード

● ディスプレイ部が開き、SDメモリーカードの差し込み口があらわれます。

(5) SDメモリーカードを押すと、SDメモリーカードが押し出されます。

● ⏏を押すとディスプレイ部が閉じます。

注意

●ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時などにディスプレイ部に体が当たるなどして思わぬけがをするおそれがあります。

●ディスプレイ部を手で閉めないでください。
また、ディスプレイ部の開閉時に指がはさまれるおそれがあります。ご注意ください。

●本機の金属部分は高温になるため、手を触れないでください。
ディスプレイ部の裏側など高温のため、やけどをするおそれがあります。

アドバイス

エンジンスイッチがOFF の場合でも、⏏を押すと一度だけディスプレイを閉じることができます。

お願い

●SDメモリーカードを取り出すとき、SDメモリーカードが押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。SDメモリーカードを傷つけるおそれがあります。

●SDメモリーカードの詳細についてはP.4-54の**「地図ＳＤメモリーカードについて」**をご覧ください。

お知らせ

●SDメモリーカードについて
本機で使用できるSDメモリーカードは、付属の地図SDメモリーカードのみとなります。これ以外は動作しません。通常は取り出す必要はありません。

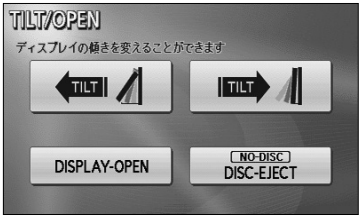
●本機では、SD AUDIOやデジタルカメラなどの音楽・動画再生機能には対応しておりません。

ディスプレイの角度を調整するには

画面が見えにくいときにディスプレイの角度を3段階で調整することができます。

（1） ⏏を押します。

● ディスプレイの角度を調整する画面が表示されます。

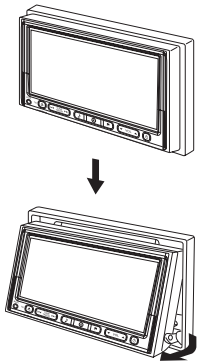


（2） TILT または TILT にタッチします。

● ディスプレイが斜め上方に1段階（7°）傾きます。

● TILT または TILT にタッチするごとに1段階ずつ傾きます。
傾きが3段階目のときは TILT が反転し、傾きが0段階目のときは TILT が反転します。

● ⏏を押すと、もとの画面に戻ります。



注意

ディスプレイの角度調整をするときは、手などをはさまないように注意してください。けがの原因や、故障の原因になります。

お知らせ

●ディスプレイが傾いている状態でも、⏏を押してから TILT または TILT にタッチするとディスプレイは傾きます。

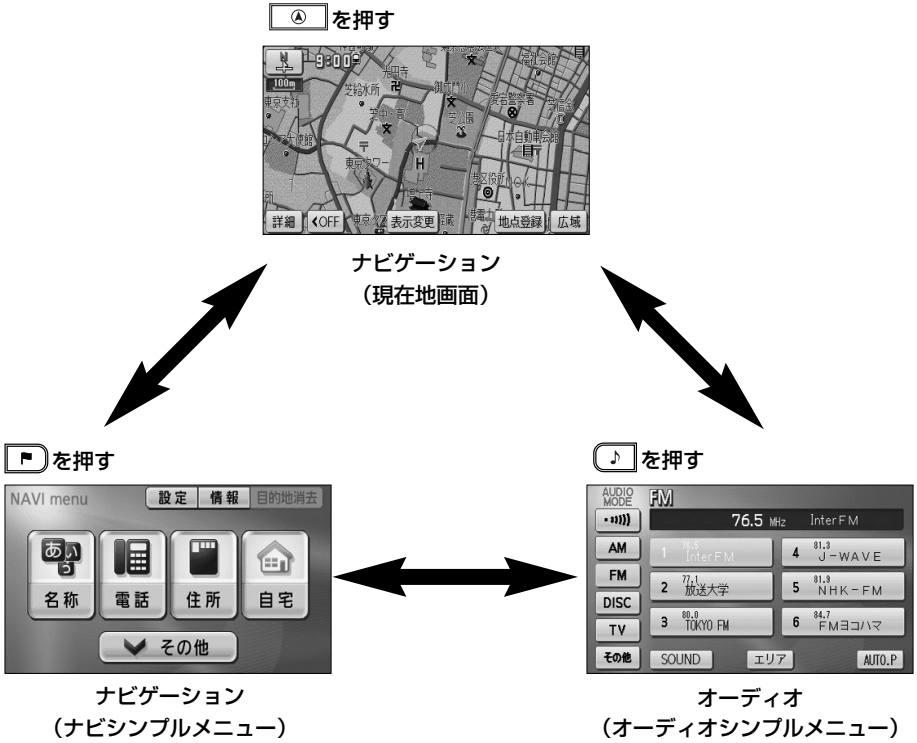
●ディスプレイを傾けた状態でエンジンスイッチをOFFにすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチを I（ACC）または II（ON）にしたときは、傾いた状態に戻ります。

お願い

ディスプレイが傾いている状態では、ディスクの差し込み口が見えることがありますがディスクを絶対に差し込まないでください。故障の原因になります。

ナビゲーション・オーディオの切り替え

ナビゲーション・オーディオの画面や音声は、下記のとおり切り替えられます。
（ナビゲーションの画面に切り替えたときは、それまでに聞いていた音声が継続して聞けます。）



画面	主な機能
ナビゲーション （現在地画面）	・現在地の表示 ・目的地への案内
ナビゲーション （ナビシンプルメニュー）	・目的地の設定 ・メモリ地点の登録、編集 ・FM多重放送の受信
オーディオ （オーディオシンプルメニュー）	・オーディオ（ラジオ、テレビ）の切り替え ・オーディオの操作（チャンネルの切り替えなど）

●本書の説明において、「ナビシンプルメニュー」を「ナビメニュー」、「オーディオシンプルメニュー」を「オーディオ操作画面」・「各モード(AM・CDなど)操作画面」と記載しています。

本機の機能はエンジンスイッチの位置など次の条件により操作できる場合とできない場合があります。

エンジンスイッチ	ナビゲーション・現在地画面	テレビ	オーディオ	FM多重文字情報
O（OFF）	×	×	×	×
I（ACC）	○	○	○	○
II（ON）停車中	○	○	○	○
II（ON）走行中	安全上の配慮から操作できなくなる機能があります	安全上の配慮から音声だけになります	安全上の配慮から操作できなくなる機能があります	一部の画面は安全上の配慮から表示しません

○：操作できます
×：操作できません

お願い

エンジンスイッチがI（ACC）またはII（ON）でエンジンを始動していない状態のときはバッテリーあがりにご注意ください。
エンジンを停止させたまま、本機を長時間作動させることは避けてください。
バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。

アドバイス

走行中、操作できないタッチスイッチは色が反転し、タッチしても操作できません。

画面の調整

画面の明るさや色の調整、またテレビのワイド画面サイズの切り替えなどができます。

アドバイス

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により<昼画表示>と<夜画表示>に切り替わります。

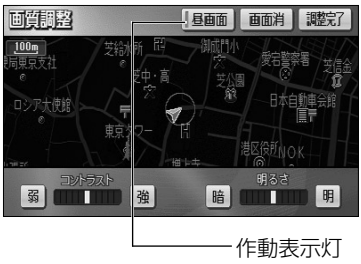
昼画表示

ライト点灯

ライト消灯

夜画表示

1 ライト点灯時に昼画表示にするには



（1） 夜画を表示しているときに ⏻ を“ピッ”という音が鳴るまで押します。

（2） 昼画面 にタッチします。

- 昼画表示のときは、作動表示灯が点灯します。
- 昼画面 にタッチするごとに昼画面と夜画面が切り替わります。
- 画面を消したいときは 画面消 にタッチします。
  ⏻ を押すと再び画面が表示されます。

（3） 調整が終了したら 調整完了 にタッチします。

2 コントラスト（鮮明度）／明るさを調整するには

（1） を“ピッ”という音が鳴るまで押します。

■ **コントラスト（鮮明度）を調整する**
強くするときは 強 、弱くするときは 弱 にタッチします。

■ **明るさを調整する**
明るくするときは 明 、暗くするときは 暗 にタッチします。

（2） 調整が終了したら 調整完了 にタッチします。

アドバイス

コントラスト／明るさ調整は、昼画面・夜画面でそれぞれ独立して調整することができます。

3 色合い／色の濃さを調整するには

（1） テレビをご覧になっているときに を“ピッ”という音が鳴るまで押します。

■ **色合いを調整する**
緑色を強くするときは 緑 、赤色を強くするときは 赤 にタッチします。

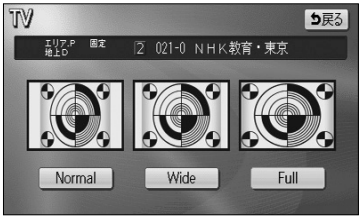
■ **色の濃さを調整する**
色を濃くするときは 濃 、色を淡くするときは 淡 にタッチします。

（2） 調整が終了したら 調整完了 にタッチします。

アドバイス

色合い／色の濃さは、テレビ／リアカメラ／フロントカメラ／コーナーカメラの映像画面が表示されているときのみ調整できます。

4 テレビのワイド画面モードを切り替えるには



(1) デジタルテレビ操作画面（P.7-16参照）で WIDE MODE にタッチします。

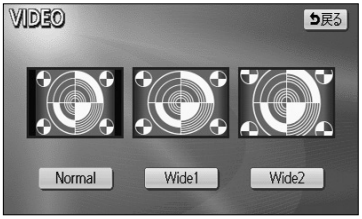
(2) 表示させたい画面モードにタッチします。

● Normal にタッチすると、たて3：よこ4の割合の画面で両端が黒く表示されます。
たて3：よこ4の割合の映像は、オリジナルと同じ比率で表示されます。
たて9：よこ16の割合の映像は、左右方向に圧縮されます。

● Wide にタッチすると、たて9：よこ16の割合の画面が表示されます。
たて3：よこ4の割合の映像は、左右方向に均等に引き伸ばして表示されます。
たて9：よこ16の割合の映像は、オリジナルと同じ比率で表示されます。

● Full にタッチすると、画面を全て使用した映像が表示されます。
たて3：よこ4の割合の映像は、左右方向に均等に引き伸ばして表示されます。
たて9：よこ16の割合の映像も、左右方向に均等に引き伸ばして表示されます。

5 VTRのワイド画面モードを切り替えるには



（1） ビデオ操作画面（P.7-43参照）、で WIDE MODE にタッチします。

（2） 表示させたい画面モードにタッチします。

● Normal にタッチすると、たて 3 ：よこ 4 の割合の画面で両端が黒く表示されます。
たて 3 ：よこ 4 の割合の映像は、オリジナルと同じ比率で表示されます。
たて 9 ：よこ16の割合の映像は、左右方向に圧縮されます。

● Wide 1 にタッチすると、画面を全て使用した映像が表示されます。
たて 3 ：よこ 4 の割合の映像は、左右方向に均等に引き伸ばして表示されます。
たて 9 ：よこ16の割合の映像も、左右方向に均等に引き伸ばして表示されます。

● Wide 2 にタッチすると、たて 3 ：よこ 4 の割合の映像を上下左右方向に均等に拡大して表示します。
この場合、上下方向も左右方向と同じように拡大するため上下の画面が切れて表示されます。

注 意

テレビ番組や映画などの映像比率と異なるモードを選択されますとオリジナル映像と見え方に差が出ることをご留意ください。また、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の（分割表示や）圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

画面の設定

アニメーションやキャラクターの設定、オーディオ操作画面（P.7-3参照）の設定を行うことができます。

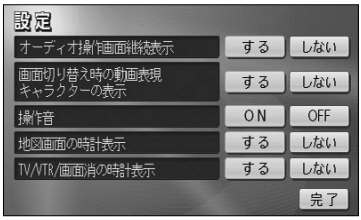
1 画面に動きを持たせるには

スイッチにタッチしたときに、アニメーションによって画面に動きを持たせることができます。また、キャラクターを表示することができます。

（1） ナビメニュー（P.2-7参照）から、 情報 にタッチします。

● 情報のメニュー画面が表示されます。

（2） 設定 にタッチします。



● 設定画面が表示されます。

（3） 画面切り替え時の動画表現 キャラクターの表示の する にタッチします。

● 設定したタッチスイッチは強調表示されます。

（4） 完了 にタッチします。

＜動画表現の例＞

●画面切り替え時の動画表現 キャラクターの表示を「する」に設定すると、操作時に画面が以下のように切り替わります。また、キャラクターが表示されるようになります。

＜アニメーション＞

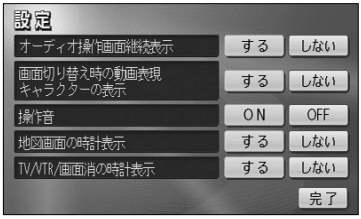
特定のスイッチにタッチしたときに行われます。

＜キャラクター＞

キャラクターは、現在の日付やナビゲーションの操作説明などの音声案内時に登場します。

2 画面の表示設定をするには

オーディオ操作画面（P.7-5参照）は、表示させて約6秒以上操作しなかったとき、自動的に表示を「解除する（もとの画面に戻る）」または「解除しない」に切り替えることができます。



（1） P.1-29の 1 の（3）の画面で、オーディオ操作画面の表示を一定時間後に自動的に解除したいときはオーディオ操作画面継続表示の しない にタッチします。

- 継続して表示させたままにしたいときは する にタッチします。
- 設定したタッチスイッチは強調表示されます。

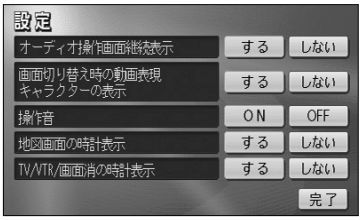
（2） 完了 にタッチします。

お知らせ

CD・SDメモリーカードの出し入れを行う画面（P.1-16参照）などを表示中にオーディオ操作画面を表示して自動解除が行われた場合は、CD・SDメモリーカードの出し入れを行う画面を表示する前に表示していた画面を表示します。

3 操作音を設定するには

操作ボタンやタッチスイッチ操作時の操作音のON（鳴らす）／OFF（鳴らさない）を設定することができます。



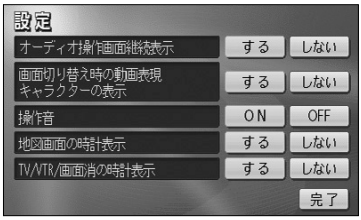
（1） P.1-29の 1 の（3）の画面で、操作音の ON にタッチします。

- 設定したタッチスイッチは強調表示されます。

（2） 完了 にタッチします。

4 時計の表示設定をするには

画面に時計を表示することができます。



（1） P.1-29の 1 の（3）の画面で、画面ごとに設定します。

■ 地図画面に時計を表示する
地図画面の時計表示の する にタッチします。

■ オーディオ映像や画面消に時計を表示する
TV／VTR／画面消の時計表示の する にタッチします。

● 設定したタッチスイッチは強調表示されます。

（2） 完了 にタッチします。

時計表示

アドバイス

TV／VTR／画面消の時計表示を「する」に設定した場合は、以下の画面に時計が表示されます。
テレビ映像画面、VTR映像画面、画面消（P.1-25参照）

お知らせ

GPSが受信されるまで表示時間がずれる場合があります。また、時計が表示されるまで時間がかかる場合があります。

メモ